

## ボランティアの先生を紹介します

今回は高校生ボランティアを紹介します。

本校は、主に小中学生を対象にしているために中学を卒業すると子ども達は本校を巣立って行くことになります。本校ではこの様な子ども達に「高校生研修ボランティア」として引き続き本校との関わりを継続しております。「高校生研修ボランティア」は後輩の支援を通して、自らの社会性の向上を目的としており、ボランティア活動と自己研修の双方を行っております。この他に本校卒業の「大学生研修ボランティア」、「中学生研修ボランティア」も存在します。

## 〈高校生研修ボランティアの紹介〉

- A君 高校1年生の彼は、本校在籍中は生徒会の会長として活躍しておりました。「高校生ボランティア」になってからは、支援の先生と子ども達のパイプ役になり活躍しております。
- B君 世界史大得意の彼は、世界史を通して子ども達から尊敬されております。穏やかでやさしい性格を生かして後輩の支援にあたっております。
- C君 最年長の彼は、得意のゲーム機操作を通して子ども支援しております。「ゲームのことはC君に聞け」が子ども達の「合言葉」です。

## こんなことをします！（活動計画）

## ●ボランティア研修会・中高生ボランティア入門研修会開催

ボランティア研修会・中高生ボランティア入門研修会は定期的な実施される大人のボランティア研修に加えて、今回からは中高生のボランティア研修会も開催されます。各研修会では、個性の尊重や子どもの特性などについての理解を深めます。

## ●火木曜日開校委員会と試行開校

現在、休校日になっている火曜日と木曜日の開校について論議する「火木曜日開校委員会」が発足し、火木曜日の開校に向けて活動を開始します。当面は月2回程度の試行開校を目指しております。

## ●ふれあいレストラン

月1回開店する「ひまわりふれあいレストラン」は、親子で調理して、みんなで会食する楽しいランチタイムです。次のメニューは「カレーライス」「サラダ」その他です。なお、ひまわりふれあいレストランは、フードバンク神奈川の協力を得て実施しております。

ひまわりの  
現況

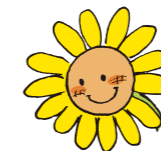
- 通学制 開校日：月・水・金・土 / 9時～14時30分  
生徒数：(約)60名 / 支援者数：(約)20名  
時程：9時開門(学習)、12時10分昼食(食後レク)、12時55分(校長タイム)、1時20分(フィールドタイム)、2時半(帰りの会)(下校)
- 通信制 ゲームから教科学習までひまわり目線の指導

## ボランティア募集

内容：子どもの見守り、学校事務など  
条件：週一回以上勤務可能な方を特に求めています。

\*ご質問・見学・ボランティアご希望の方は、渡辺(090-9201-3992)までお気軽にお問い合わせください。最新情報はホームページ <http://himawari-school.jp/> と Facebook にてアップデートしています。

ボランティアスクール  
「横浜みどりの学校ひまわり」



## ふれあい

学校だより 2024年6月号 No.65

こんな学校があってもいいかも  
(既存の教育にとらわれない学校)

ひまわりは、さつきが丘小学校の元校長が開設した全員が手弁当のボランティアスクール(私塾)です。「公立学校で苦戦する子どもたちを公立学校ではできない手法で支援する」「地域の子どもは地域で育てる」「金のかからない教育」などを掲げて、13年前に開設されました。

## 不登校の増加に思う

校長 渡辺 正彦

最近の報道によると小中学生の不登校者数が30万人に達する勢いがあります。昨年度から5万人もの増加です。本校においても在籍の子どもの95%が不登校の子ども達です。いったい不登校はなぜこんなに急激に増加しているのでしょうか。不登校増加の原因は諸説が論じられておりますが、どれもが全てについて納得できるものではありません。

本校における不登校の子ども達の圧倒的多数は、他と比べて個性が豊かな子ども達であり、多くのことに対して過敏な子ども達であります。ある子どもは、興味・関心が「虫の観察」であり、学校を休んで自転車に採集網を積んで一人で公園めぐりをしています。まるで「ファーブル昆虫記」の著者ジャン・アンリー・ファーブルのように。このようにある分野に深い興味・関心のある子ども(興味・関心に偏りのある子ども)に対して、今までの日本の教育は必ずしも理解を示したとは言えないことに昨今の不登校増加の一因があるのかも知れません。

明治の学制の発布以来、日本の学校教育は、各教科、領域にまんべんなく学力をつけることに主眼をおいて子どもの指導をしてきました。理科に興味・関心を持ち、理科の学力は突出しているが国語の学力が劣っている子どもには、理科の学習よりも国語の学力の向上を優先させるような指導をしてきました。それは、日本の伝統的な教育が学力バランスのとれた総合的に優れた子ども(ジェネラリスト)の育成にその主眼を置いていたためです。それは、日本の大学の受験制度においても同じです。世界史に強い興味・関心があり、世界史の研究のために大学を目指す生徒が理科の点数が悪くて入学を許されないこともあります。「勉強においてある教科は突出した知識や能力を有しながらも一方である教科は極端に苦手である」その様な子どもは脳の偏りなど持って生まれた特性の場合もあり、子どもの努力だけでは解決が不可能な場合がほとんどです。そんな特性を持つ子ども達に「教師の善意」で不得意分野是正に熱心な指導を繰り返すことは、子どもの自信の喪失や自尊感情の低下につながり不登校の一因になりかねません。

昨今の不登校増加の原因を考える時に、今の学校教育の制度や仕組みにうまく適合できない個性を持つ子ども達が、存在する事を理解しなければなりません。そして、その子ども達は、限られた分野において卓越した能力を持っていることも。総合的な学力を有する子ども達を評価・育成する日本の伝統的な教育の中であって、限られた分野でのみ能力を発揮する子ども達を認める教育(スペシャリスト育成教育)を是非、組み入れて欲しいものです。



# こんなことしました! (活動報告)

## 社会科見学

今年社会科見学は、日本の政治の中心である「東京の様子を知る」をテーマに国会と警視庁を見学しました。



国会議事堂

## お花見会

桜満開の十日市場公園で50名以上の参加者を得て開催されました。子ども達は鬼ごっこやバレーボール、大人達は歓談にと充実したひと時を過ごしました。



警視庁



## ひまわりバーベキュー大会

五月晴れの下、ひまわり農場でのバーベキュー大会は、会場設定から片付けまで親子で協力してできました。きっと連休のよい思い出になることでしょう。

## 農園だより

現在の畑は、夏の収穫に向けて夏野菜の苗を植えました。なす、きゅうり、トマト、ピーマン、ししとうなどたくさん種類を植えています。

【現在販売中】長ネギ、サニーレタス、いちご  
【6月ごろ販売】玉ねぎ、にんにく



# トピックス

## 鶏舎建設

鶏小屋の老朽化のために新たに「鶏小屋建設チーム」が結成されて新鶏舎建設に向けて活動をしております。既に第一期工事は終了しております。1つの目標に向けて保護者、ボランティアのこちよい汗が光ります。



ウコッケイ



新鶏舎

名古屋コーチン



## ふれあい広場整備

ひまわり農場の一角に誰でもが気軽に立ち寄れる「ひまわり農場ふれあい広場」を作ります。農業談義、養鶏談義、子供談義などに活用されればとおもいます。地域の皆様も計画に賛同される方はお知らせ下さい。

## バザー開催に向けてのご協力を

ひまわりの運営資金捻出のために秋に「ひまわりバザー」を開催する予定です。つきましては、ご家庭で寄贈可能な物品がございましたらご協力をお願い致します。連絡をいただければ受取りにまいります。

不定期ですが、認知行動療法などを参考にして、子どもの社会性を高める「子どもトーク教室」を実施しています。1回15分からの個人SST（ソーシャルスキルトレーニング）です。ひまわりは、子どもの可能性を信じて多くの手法で子どもを支援しています。

## トーク教室

## 学校で苦しんでいる子どもを応援します

学力不振、理解力が弱い、学習に集中できない、勉強が嫌い、人間関係が苦手学校が合わない、登校気味などの子どもを積極的に支援します。支援者は現役教師、教師、塾指導者、臨床心理士など様々です。それぞれの専門分野から子どもに合った支援をします。料金は月1000円から3000円までです。体験期間の2週間は無料です。

